

## 第45回「授業づくり研究会」開催のご案内

研究会代表 安永 悟  
(久留米大学文学部)

街路樹の銀杏並木が黄色く色づきはじめ、秋の深まりを感じる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、次回の研究会の準備が整いましたのでご案内いたします。多くの皆さまの参加をお待ちしています。参加を希望される方は、協同教育研究所のホームページから申込をお願いします。当日参加も受け付けます。案内が直接届いていない方も大歓迎です。皆様とお目にかかれることを楽しみにしています。

なお本研究会は初年次教育学会の「初年次教育実践交流会」、日本協同教育学会の「九州地区研究会」、全国個集研の「支部研究会」としても認めていただいています。

研究会の後、情報交換会(懇親会)を予定しています。こちらは準備の都合がありますので、参加を希望される方は下記の期日までに連絡をお願いします。

### 記

1. 日時: 2018年12月8日(土) 13時~17時
2. 場所: 久留米大学御井キャンパス 学生会館ミーティング=ルーム 3  
<http://www.kurume-u.ac.jp/soshiki/3/access.html>
3. 参加資格: 協同教育(学習)および「協同」一般に関心のある方
4. 参加申込: 協同教育研究所「結風」のHP (<http://yuikaji.me/wiki.cgi>) から  
お願いします。

(注意) HPからの申込に対しては自動返信になっています。

返信がない場合は下記「問合せ先」まで連絡ください。

### 5. 研究会の内容

#### (1) 挨拶・導入 40分(13:00-13:30)

- a. 担当: 安永悟(久留米大学)
- b. 内容: 協同の技法をもちいた自己紹介、協同学習に関する最近の動向、他。

(休憩 10分)

(2) 実践・研究報告 60分 (13:40-14:40)

- a. 題目：「特別支援教育における協同学習」
- b. 講師：石丸文敏（久留米大学）
- c. 内容：「特別支援学校学習指導要領」の改訂に伴い、特別支援教育、特に知的障害児教育においても「主体的・対話的で、深い学び」が求められるようになってきています。しかし、知的障害児の多くは、周りの適切な対応が得られず、失敗経験を繰り返し、二次障害にまで陥る子もいます。協同学習がスムーズに取り入れられるように、この子たちの心をひらくところから始め、心をつなぎ、助け合いながら学習を深めていく、その過程を紹介できればと考えています。この指導過程は、小中高、大学等に在籍する発達に凸凹のある子どもたちにとっても、あると助かる指導過程だと思います。

(休憩 15分)

(3) 体験学習 120分 (14:55-16:55)

- a. 題目：「カードゲーム『2030SDGs』×協同」
- b. 講師：河野梢子（久留米大学）
- c. 内容：2015年9月の国連サミットで「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。このアジェンダでは、2030年までに貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が豊かさを享受できるようにすることを目指す、世界が協同して取り組む17の行動目標が掲げられています。では、なぜ今SDGsが私たちの世界に必要なのでしょうか？どうすれば持続可能な世界へ転換できるのでしょうか？今回はみなさんにSDGsの目標達成のための2030年までの道のりをゲームで体験していただき、持続可能な世界の実現のための我々の役割について、共に考える場になればと考えております。

(4) 閉会 5分 (16:55-17:00)

6. 懇親会のお知らせ

研究会終了後、下記の要領で懇親会を開催します。詳細は決まり次第お知らせします。参加希望者は上記「4.参加申込」と合わせて12月3日(月)までに、協同教育研究所「結風」のHPから申し込んでください。

場所: 西鉄久留米駅界限                      時間: 18時00分~20時00分

会費: 4,000円程度

(注意) 直前の取り消しには応じかねます。参加されなくても参加費を徴収することがありますので、予めご了承ください。

問合せ先： ご不明な点があれば、次までお願いします。

安永悟 yasunaga\_satoru@kurume-u.ac.jp

以上